



きりんぐみだより

2019. 2 尚徳福祉会 坂戸保育園

まだまだ寒い日は続きますが、子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだりとめいっぱい季節を味わいながら過ごしています。そして子どもたちの元気な声が園内を温めてくれているかのようにも感じます。今月も冬のこの季節だからこそその遊びを見つけ、楽しめたらと思います。



☆なかよし遠足について☆

日程が3月10日に決定しました。懇談会でもお知らせしましたが、お弁当・水筒・レジャーシートをリュックに入れてください。雨天の場合もお弁当のご用意をお願いします。

分からないことがありましたら担任に声をかけてください。

★もちつきごっこ★

12月に予定だった餅つきが中止になってしまい楽しみにしていた子どもたちも多くいたので、くま組と一緒に餅つきごっこをしました。

異年齢活動のペアになり二人一組で杵を持ち…

「せ〜の！よいしょ!!」で餅をつきました。順番を待っている子も一緒に声を出し盛り上がっていました。終わった後は「〇〇ちゃんが力持ちだったから杵重くなかったよ!!ありがとう!」など微笑ましいやりとりをしている光景もあり満足そうな子どもたちでした。

☆節分製作☆節分ごっこ



きりん組では鬼の帽子を作りました。好きな色の折り紙を破き、帽子になるプラスチックのお椀に貼っていきました。破き方や貼り方もそれぞれに違いがありみんな一生懸命作ったので満足そうでした。

当日はいつ鬼が来るかドキドキ!!らいおん組の鬼がやってくると前に出て豆を投げる子、雰囲気圧倒され様子を見ている子などなど…鬼が帰っていくと「怖くなかった!!」と安心した様子も見られました。その後はクラスでは鬼のイラストを貼って豆まきをして大盛り上がりでした。

異年齢活動～坂戸町探検作り～

なかよしランドでは異年齢グループに分かれテーマに沿いながら子どもたちが自分たちのやりたいことを決め作りました。4・5歳児のお兄さんお姉さんがやっている姿をみてきりん組の子どもたちも「やってみたい!!」と意欲的に参加してくれていました。

当日は緊張した様子もありましたが、やりとりの仕方などわかってくると進んで声を出したり、お客さんの番になると大はしゃぎで遊んでいました。2日目は1日目の経験を踏まえ、イメージもできていたので始まる前にどんなことをやりたいか話す姿もあり、更に楽しめていたようです。

